

様式第 16 号

住民提案協働事業実績報告書

令和7年 3月31日

提出先 熊取町長

実施者 所在地 熊取町五門西1-9-5  
団体名 わりかし若い百姓の会  
代表者名 鈴木 純

|   |   |
|---|---|
| 提案事業名                                       | つなぐ、育む、熊取農業   |
| 提案の種類<br>(いずれかにし)                           | <input checked="" type="checkbox"/> 団体提案型<br><input type="checkbox"/> 行政テーマ型<br>【テーマ名: _____】 |
| 提案タイプ                                       | <input type="checkbox"/> 連携事業 ( _____ ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 補助事業            |
| 事業内容<br>※ 協働事業として実施内容を、より具体的に記入してください。(別紙可) | 事業内容、報告書は別紙   |
| 事業実施期間                                      | (着手) 令和6年4月1日～ (完了) 令和7年3月31日   |
| 事業実施場所                                      | 熊取町各所   |
| 事業費総額                                       | 150,386円  |
| 協働した担当課                                     | 産業振興課   |
| 事業の成果                                       | 直売会や体験会の開催で顔の見える農業に近づけた。<br>直売会や体験会を通じて、消費者である熊取町の方と直接触れ合うことができ、農業の大変さや楽しさを伝えることができた。         |
| 今後の方向性<br>※ 本年度の活動を踏まえ、今後の方針や改善点等を記入してください。 | 今後は、気軽に熊取町産の農産物を手に取ってもらえるような環境作りも視野に活動していきたい。また、試験的にはじめたふるさと納税返礼品のラインナップも充実させていきたい。           |
| 備考  |   |

※ 添付書類

- (1) 住民提案協働事業収支決算書様式第 16 号
- (2) 町 HP 公開用資料等 (①活動の状況を写した写真2,3枚、②事業の実施に要したパンフ等(作成した場合)、③その他、協働事業の事業報告に必要と思われる書類)

様式第 17 号

住民提案協働事業収支決算書

団体名                     わりかし若い百姓の会                    

提案事業名                     つなく、育む、熊取農業                    

1 収入（単位：円）

| 項目          | 金額       | 内容、算出根拠等  |
|-------------|----------|---|
| 自己資金        | 6,629円   |   |
| イベント参加料     | 43,500円  | 田植え 500円×37名<br>カレー 500円×40名<br>稲刈り 500円×10名            |
| 住民提案協働事業補助金 | 100,257円 | 団体提案型：支出合計額×2/3以内<br>（上限額 30万円）<br>行政テーマ型：支出合計額×10/10以内 |
| 合計          | 150,386円 |   |

2 支出（単位：円）

| 項目    | 金額       | 内容、算出根拠等              |
|-------|----------|-----------------------|
| 印刷製本費 | 23,593円  | のぼり<br>チラシ            |
| 原材料費  | 32,226円  | おにぎり用お米、苗<br>カレー用食材   |
| 備品購入費 | 58,063円  | テント、薪、草刈刃、米袋等<br>薬、肥料 |
| 保険料   | 8,213円   | イベント用保険               |
| 報償費   | 13,291円  | 借地謝礼                  |
| 事務管理費 | 15,000円  | 支出合計額×10%以内           |
| 合計    | 150,386円 |                       |

住民提案協働事業補助金の受入済額 160,000 円と精算額 100,257 円の差額 59,743 円を熊取町に返還します。

## くまベジ直売会 R6.5.11 永楽ゆめの森公園(ゆめのもりであいましょう共催)

晴天に恵まれ、多くの方が直売会に訪れてくれた。

新玉ねぎのつめ放題、ふき、水ナスなど、泉州を代表する野菜のほかに、ピーマン、ローズマリー、ミントなど、わりかし若い百姓の会メンバーが、熊取町で栽培している農作物にたくさんの人が興味を持ってくれた。以下は直売会の様子



## 田植え体験会 6月30日開催 報告書

本来であれば、6月23日に開催予定であったが、雨天順延となり30日に開催。天候不順で1週間延期となったことで、参加者は5名程度減ってしまった。初めて入る田んぼに喜んでいたり、動けなくて転んでしまう子など、参加者は楽しんでくれていた。配られた苗を見て、「これがお米なるの?」と不思議そうな子どももいた。親子で参加してくれた家庭から稲刈り体験会の参加申し込みがあった。

参加者は、子ども20名、大人5名、大阪体育大学学生2名

以下は、体験会の様子



## くまベジ直売会 R6.8.11 すまいるズ煉瓦館(すいか市共催)

すいか市との共催で行われた。

当初はとうもろこし祭の予定をしていたが、酷暑でとうもろこしを多く準備することができず、通常のかまベジ直売会となった。すいか市との共催ということもあり、会場には多くのお客様が来場されていた。



## 作ろう！食べよう！くまベジカレー in 野外活動ふれあい広場

令和6年8月25日(日)10時から、野外活動ふれあい広場で開催  
参加者は約60名であった。大阪体育大学 野外活動部とも協働。今年も火のつけ方などを指導してもらった。「初めての体験が多く、難しかった！」「はじめてマッチを使った」や「去年は出来なかったことができた！」などの感想もいただいた。



## 稲刈り体験会 10月27日開催 報告書

本来であれば、10月20日に開催予定であったが、雨天順延となり27日に開催。天候不順で1週間延期となった。20日に開催できていれば、ミルドラからの子ども達も参加予定であった。延期と小学生で風邪などが流行っていたこともあり、参加者は少なくなってしまったが、参加した子ども達からは「お米って作るの大変やなー」「来年も田植えできるのー？」といった感想があった。参加者は、子ども12名、大人4名

以下は、体験会の様子

